

おとなりさん

地域みんなですけあって、ささえあって

東札幌・菊水
北白石・菊の里

第2号

2019年3月発行

東札幌・菊水
北白石・菊の里地区

2018年度生活支援体制整備事業の活動報告

ひとり暮らし世帯や支援を必要とする高齢者が増加する中、ご高齢の方が、住み慣れたまちで長く暮らせるために、地域の連携を図り、高齢者の生活支援「支え合いの仕組みづくり」を行うのが、生活支援体制整備事業です。この事業は、大きく分けると4つの柱《①社会資源の把握・開発、②生活支援ニーズの把握・共有、③この事業を支えていただく担い手の育成・発掘（地域支え合い研修会）、④地域の困りごとを解決するための話し合いの場である生活支援推進連絡会（通称：協議体）の開催》があります。

今回の広報誌では、2018年度の活動実績とともに、生活支援体制整備事業の4つの柱に沿った基本的な活動紹介をさせていただきます。

支え合いの地域作りの担い手養成を行う研修会（地域支え合い研修会）の開催



住民への説明会、ボランティア講座や住民ワークショップの開催などを通じ、「住民主体による支え合いの大切さ」を伝えるとともに、支え合いに参画する担い手を養成します。

2018年度活動実績

平成31年3月5日に、菊の里地区にて開催しました。福祉のまち推進センター、町内会、民生委員・児童委員などの地域の方にお集りいただき、ご自身ができる支え合い活動・困りごとの声の把握方法に関して意見交換いただきました。

地域の困りごと解決のために話し合う会（生活支援推進連絡会）の開催



地域住民や関係機関などが集まり、地域における生活課題や情報共有、連携強化し、地域の支え合い活動の仕組みづくりにつなげます。

2018年度の活動実績

平成31年2月14日に、菊の里地区にて開催しました。福祉のまち推進センター・町内会・専門機関・行政の方にお集りいただき、地区の地域課題に関して意見交換いただきました。

社会資源（高齢者の生活にとって役立つ場所やサービスなど）の把握

サロンなどの地域の居場所や宅配サービスを行っているスーパーや不要品処理業者、除排雪サービス業者など、高齢者の生活にとって役立つ場所やサービスなどを把握し、「見える化」を行います。

2018年度の活動実績

平成30年度は、平成31年3月末をめどにホームページ上に、現時点で収集できている情報を公開する予定です。





わがまちの高齢者の日常生活における困りごとを調査します！

地域にどんな困りごとが多く、どのような理由があるのかを「アンケート調査や聞き取り調査」、「関係機関の会議への出席」などにより把握・分析をし、住民や関係機関と一緒に、困りごとを共有して、これからの「互助活動」や「支え合い」について考えます。

【データ元】札幌市白石区社会福祉協議会「菊の里地区サロン・すこやか倶楽部参加者対象の高齢者生活支援ニーズ調査」（実施期間：2018年11月～2019年1月、回答者数：133名）



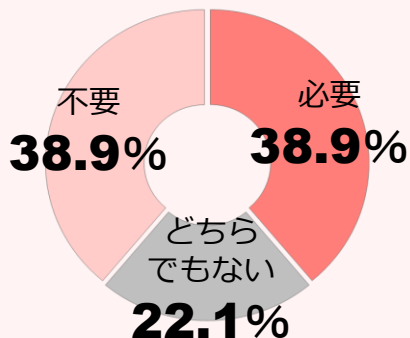
困っている人の声



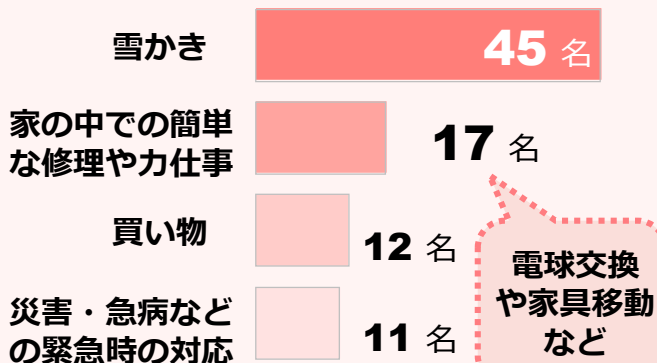
支援ができる人の声



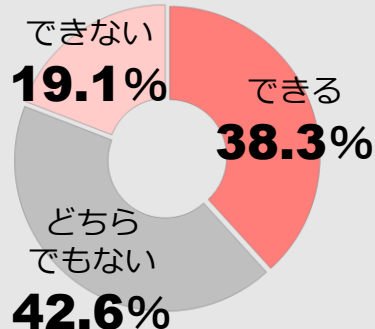
質問 **1** 困りごとがあった場合、近隣からの支援が必要ですか？



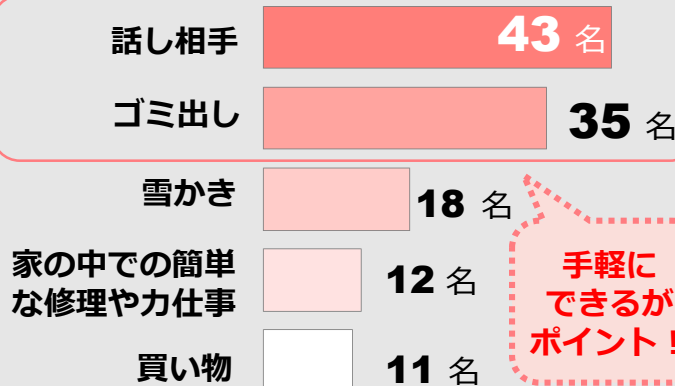
質問 **2** 日常生活の困りごとは何ですか？



質問 **3** 周囲に困っている人がいる場合支援することができますか？



質問 **4** どのような活動であれば支援できますか？



北白石・菊の里地区

わがまちのお困りサポーターズ
介護予防センター-菊の里

▼基本情報
白石区菊水元町8条2丁目7-15
☎11-879-6012

担当者からのメッセージ

こんにちは！介護予防センター菊の里樋口です。介護予防センター菊の里は、地域の団体や集まりの場に出向き、介護予防に関する講話やレクリエーション、体操など実施しております。また、地域の自主的な運動教室も応援します！地域の皆様がいつでも健康で過ごしていただけるように楽しみながら気の合うグループを作って運動を始めてみませんか？「やってみたい！ やってみようかな？」と思った方は、ぜひ介護予防センター菊の里までご連絡下さい。



話し相手や買い物・通院時などの外出支援、家事支援など、日常生活のお困りごとがありましたら、白石区社会福祉協議会までご相談ください！

お問い合わせ先 **社会福祉法人 札幌市白石区社会福祉協議会**

〒003-8612 札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎1階
TEL(011)861-3700 FAX(011)866-8999



担当：碓井（うすい）